



ジブリパーク 構想 具体化へ



民主党県議団総務会長として 2 期目から始めた定例会閉会日の県政報告、今回は来年の大鏡餅奉納・藤井四段で沸く瀬戸市で行いました。

■平成29年6月定例愛知県議会閉会

愛知県議会6月定例会は、ジブリパーク(仮称)の構想具体化への調査費を含む3億5千万余円増の一般会計補正予算(2件)、条例関係8件、その他の議案10件、諮問1件、女性の活躍促進等にご尽力頂いた堀井副知事と交代する宮本悦子氏(厚労省)の追加議案を可決、同意等しました。

議会からは**議員定数等調査特別委員会**(岩村委員長(自民一宮市7期) 中村副委員長(民進緑区8期) 委員鈴木含め12名)の設置、待機児童問題の解決や**踏切の安全対策の推進**についての意見書などを採択し国に送致しました。

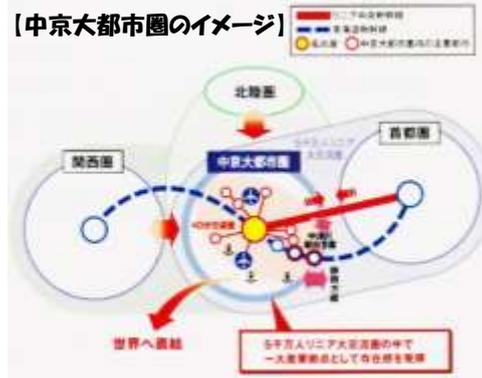
改良すべき踏切道は稲沢市内には7か所！です

■中京大都市圏形成調査特別委員会

2027年のリニア中央新幹線の名古屋一品川間の開業により首都圏から中京圏に及び5千万人規模の大交流圏が誕生しますが、本県では名古屋を中心とした80~100km圏を中京大都市圏と位置付け、リニア大交流圏の西の拠点として首都圏に対抗しうる強みを発揮し、近畿圏や北陸圏にも後背圏



を広げながら、人、モノ、カネ、情報を呼び込む存在感のある大都市圏の実現を目指しています。また、国土形成計画(中部圏広域地方計画)においても、中京大都市圏を「世界から、ヒト、モノ、カネ、情報を一層呼び込むことができる世界のイノベーションセンターへと変革させていく」との方針が示されています。特別委員会(小林委員長(自民豊川市6期)以下鈴木含め15名)では地方分権改革や大都市制度の視点からもメガリージョンの在り方について議論を深めたいと思います。



■土肥連合愛知会長講演(17.07.06 民進党県議団研修会)

堀井副知事、愛知労働局に続く県議団の第3回の研修会は連合愛知の土肥会長をお迎えして実施し、愛知は他県に比べ連合と県議団との連携が十分行われているとの認識を示されました。



- 【連合を取り巻く環境】 社会環境の変化 少子高齢社会 生産年齢人口の減少 格差(正規・非正規、男女、地域等) リニア開通・人口移動等
- 【連合愛知の取組】 組織拡大 労使関係(健全・緊張感) 女性活躍社会 底上げ底支え 地域別最低賃金 労福協との連携等
- 【政治活動】 民進党は与党の対抗軸となり得るか 二大政党制? 統一地方選等の選挙対応 重要課題(憲法等)についての議論等
- 【県議団への期待】 県行政のチェック機能 各種団体等との連携強化等



●土肥連合愛知会長を囲んで



●アジア競技大会県議会議員連盟発足

STEP 21 県政 REPORT





■国の施策・取組に対する愛知県からの要請

平成 30 年度の国への要望について大村知事ほかが各省庁へ要請活動を行いました。(要請事項は 7 本の柱として、45 項目 以下抜粋、ゴシックは前回(H28.11)から変更等の項目)

◎リニア・インパクトを生かし、世界に発信する中京大都市圏(6 項目)

- ①リニア中央新幹線の建設促進(名古屋駅のスーパーターミナル化等)
- ②広域幹線道路網の整備推進(名古屋環状 2 号線の西南部・南部区間、名岐道路の早期実現等)
- ③中部国際空港の機能強化(二本目滑走路等)
- ④名古屋港等の整備促進
- ⑥世界と闘える愛知・名古屋(中京都)づくりの推進

◎産業首都あいち(9 項目)

- ⑧次世代産業の推進(燃料電池自動車、自動運転、次世代環境航空機、ロボット)
- ⑨国家戦略特区の推進(医療ツーリズム、農業分野への外国人材、外国人の新たな残留資格等)
- ⑩アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区の推進(設備等投資促進税制の期間延長・対象拡大等)
- ⑪中小企業対策の推進
- ⑫農業の競争力強化(GAP(農業生産工程管理)の普及拡大)
- ⑬農業農村整備事業の促進
- ⑮森林の適切な管理と林業の活性化(森林環境税(仮称))

◎人が輝くあいち(13 項目)

- ⑬学校教育の充実
- ⑭就学支援の充実
- ⑮女性の活躍促進
- ⑯子育て支援策の充実(子育て安心プラン等)
- ⑰認知症対策の推進(オレンジタウン構想等)
- ⑱国民健康保険の基盤強化
- ⑳就業支援・職業能力開発等の推進(技能五輪全国大会 H31・32、全国アビリンピック H32、技能五輪国際大会 H35、国際アビリンピック、障害者の法定雇用率引上げ等)
- ㉒外国人児童生徒への日本語教育の充実

◎文化・スポーツ・魅力発信、あいち観光元年(4 項目)

- ⑳アジア競技大会の開催支援
- ㉑世界的なスポーツ大会の招致・開催支援(フットサル WC2020、ラグビー WC2019)
- ㉒外国人の来訪促進(ファーストレーン(専用の入国審査レーン)等)

◎安全・安心なあいち(6 項目)

- ⑳南海トラフ地震対策等の推進
- ㉑老朽化対策
- ㉒交通安全対策の推進(ながらスマホ)

◎環境首都あいち(4 項目)

- ⑳低炭素社会づくり
- ㉑生物多様性の保全に関する愛知目標の達成

◎地方税財政・地方分権改革(3 項目)

- ⑳財政基盤の確立に向けた地方税財政措置(ふるさと納税)
- ㉑まち・ひと・しごと創生(東京の大学の定員増の抑制等)



●平成 29 年 7 月 1 日 稲沢市青少年健全育成市民大会が「信じ合い、認め合う、家族の絆・地域の絆」をスローガンに開催、西中の野々部ふうかさんが人との繋がりが、杏和高の鈴木りえるさんが友人に気付かされることで発表などを行いました。



●平成 29 年 7 月 8 日 愛知県の無形民俗文化財に指定されている祖父江虫送りが、祖父江虫送り牧川実行委員会海田幸男会長はじめ役員の皆様のご尽力により開催されました。イネの切り株につまずき討取られた斉藤実盛(さねもり)の人形を火の中に投げ入れ豊作を願いました。



●平成 29 年 7 月 12 日 大相撲名古屋場所の 4 日目を観戦、9 月に名古屋大学の 2 年間の留学を終えてベトナムに帰るズンさんの思い出に愛知県体育館の向正面 2 列の桟席 11 番に陣取り応援、風邪で枯れていた喉が潰れてしまいましたが、藤井四段も観戦に現われ良い記念になりました。



●平成 29 年 7 月 15 日 県議会議員野球クラブと部課長親善野球大会を開催、鈴木は副部長で三塁コーチ、対する理事者側は盛岡副知事に宮本新副知事を加えた強豪で、結果は寸度なしで 13 年ぶりに部課長チームが 4 対 3 で勝利、表彰式には大村知事にも駆けつけて頂きました。



イベントまとめ

- 8 月 5 日 愛知県消防操法大会
- サマーフェスタへいわ
- 8 日 老人芸能大会
- 15 日 愛知県戦没者追悼式 そぶえ夏まつり
- 20 日 わくわく・ドキドキ消防競技会

STEP2



大雨特別警報、線状降水帯、局地豪雨

九州北部をはじめ大変な豪雨災害

政治は本来の政党の意義が薄れるなか都議選の自民・民進の大敗…真摯に受止め、謙虚に、愚直にの繰返しでは前に進みません…酷暑の中、汗と涙の高校球児に期待です。未来へつづくまちづくりへ 一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん